

けんれんいはらき

KENREN IBARAKI

2025

8

August



やさと農業協同組合
関係人口を増やし
就農者育成に取り組む

2-3 Report

茨城県生活協同組合連合会

第53回 通常総会開催

4-5 会員紹介 01 やさと農業協同組合

6-7 茨城県生協連からのお知らせ

| 主な活動(3月～6月) | 機関会議報告 | お知らせ・ご案内 |

8 SCHEDULE (7月～9月)

茨城県生活協同組合連合会

第53回 通常総会 開催



鶴長会長 挨拶

2025年6月19日、茨城県生活協同組合連合会 第53回通常総会がホテル・ザ・ウェストヒルズ水戸において、代議員52名中、本人出席35名、書面17名で開催がされました。議長には、パルシステム茨城 栃木の野口代議員が選出され議事が進行されました。

茨城県県民生活環境部生活文化課 課長 大塚 弘子様、茨城県農業協同組合中央会 代表理事 会長 八木岡 努様、全国農業協同組合連合会茨城県本部 本部長 大和田 晃様、日本生活協同組合連合会 中央地連 事務局長 山田 浩史様にご臨席いただき、茨城県県民生活環境部生活文化課 課長 大塚 弘子様と茨城県農業協同組合中央会 代表理事 会長 八木岡 努様から祝辞を頂きました。



県生活文化課
大塚課長様ご挨拶

第1号議案「2024年度の活動報告及び決算報告・剰余金処分(案)の件」、第2号議案「2025年度活動方針(案)・予算(案)の件」、第3号議案「役員選任の件」は、賛成多数で可決されました。特別決議「平和宣言」は代議員の多数の拍手により採決されました。

2025年度活動方針は、国際協同組合年を迎え(1)会員生協と連帯の力で、地域課題の解決と安心してらせる地域づくりへ役割発揮を目指すこと、(2)会員生協の事業・活動への支援と広報・渉外活動を通じて会員生協発展の貢献を目指すこと、(3)協同組合、行政、関係団体と共有・共感を通じて協同を前進させSDGs推進や地域コミュニティへの関わりを高めることが報告提案されました。役員選任は、任期満了に伴い理事1名が退任し新任理事1名を迎え、新たな役員体制が承認されました。



茨城県JA中央会
八木岡会長様ご挨拶

第1号議案 「2024年度の活動報告 及び決算報告・剰余金処分(案)」の件	反対0 保留0 賛成多数
第2号議案 「2025年度活動方針(案)・予算(案)」の件	反対0 保留0 賛成多数
第3号議案 「役員選任」の件	反対0 保留0 賛成多数
特別決議 「平和宣言」	拍手により採決

【ご発言者】



坂本代議員
(いばらきコープ)



細見代議員
(いばらきコープ)



木村代議員
(パルシステム茨城 栃木)



青木代議員
(パルシステム茨城 栃木)



征矢代議員
(生活クラブ生協)



宇治田代議員
(生活クラブ生協)



採決の様子

【2025年度役員体制】

代表理事会長理事	(重任) 鶴長 義二	(員外)
副会長理事	(重任) 木村 千秋 (新任) 茅根 誠	(いばらきコープ生活協同組合 代表理事 理事長) (生活協同組合パルシステム茨城 栃木 代表理事 専務)
常務理事	(重任) 堀江 満 (重任) 中山 幸男 (重任) 岡部 佳代子	(茨城県庁生活協同組合 専務理事) (茨城県学校生活協同組合 代表理事 理事長) (茨城保健生活協同組合 常務理事)
代表理事専務理事	(重任) 井坂 寛	(員外)
理 事	(重任) 柿崎 洋 (重任) 大平 隆史 (重任) 逸見 恵介 (重任) 岩間 信之 (重任) 古山 均 (重任) 阿部 正浩 (重任) 飯倉 裕之 (重任) 神生 賢一	(常総生活協同組合 代表理事 専務理事) (生活クラブ生活協同組合 代表理事 専務理事) (茨城大学生生活協同組合 専務理事) (茨城キリスト教学園生活協同組合 代表理事 専務理事) (医療福祉生活協同組合いばらき 代表理事 理事長) (茨城県民生活協同組合 常務理事) (茨城県勤労者共済生活協同組合 専務理事) (やさと農業協同組合 代表理事 組合長)
監 事	(重任) 鴨志田 和宏 (重任) 山川 晴美 (重任) 尾又 亮平	(いばらきコープ生活協同組合 常勤監事) (生活協同組合パルシステム茨城 栃木 監事) (茨城県庁生活協同組合 常務理事)



新役員の紹介

【退任される役員】



青木 恭代
生活協同組合
パルシステム茨城 栃木



柿岡直売所には有機野菜コーナーが



JAY やさと営農流通センターのみなさん

地域の農業を持続可能にするために 関係人口を増やし**就農者育成**に取り組む

茨城県のほぼ中央に位置し、都心から約70kmとアクセスの良い石岡市やさと地区。やさと農業協同組合では有機野菜の栽培や新規就農者育成など、未来を見据えた活動を積極的に行い、来年2月には創立60年を迎えます。日本生協連にも加盟し、直売所ではコープ商品も販売しており、茨城県生協連に加盟しています。

「安全でおいしいものづくり」 を理念に産直に力を入れる

8つの町村が合併してできたやさと地区。古くから山麓で果樹や葉タバコ、野菜の栽培、畜産などをおこない、平地では主に稲作をおこなうといった複合的な農畜産業が盛んでした。筑波山系に囲まれたこの美しい景観は2008年に「にほんの里100選」にも選ばれています。

明治時代から換金率が良い葉タバコの栽培が盛んでしたが、昭和60年代に入ると、需要が減り、重要な収入源だった葉タバコ栽培から、他の農

作物への転作を余儀なくされました。小規模農家が多かったこともあり、いかに経営を持続可能なものにしていくのが課題となってきたのです。そんな時、東都生協に鶏卵を扱っていただくようになり、続いていばらきコープ、パルシステム、常総生活協同組合、よつ葉生協などにも「グリーンボックス」という野菜セットの産直販売で協力をいただきました。そのうちに安全で美味しい野菜が欲しいという組合員さんの声が届ようになって、1997年の有機栽培部会の設立につながったという経緯があります。

やさと農業協同組合独自の 就農人口を増やす取組み

有機栽培を促進し、就農人口を増やすために「ゆめファームやさと」「朝日里山ファーム」といった全国から研修生を受け入れる施設をつくり、新規就農者の育成も行っています。研修生は、すでに有機JAS認定を受けている研修農場を使用し、初年度から有機野菜の出荷ができる環境が整っていますし、栽培や生活についての相談ができる担当先輩農家をつけて安心して取組める環境にしています。また、独立や農地獲得の支援、有機JAS



朝日里山ファームの研修農場



廃校施設を活用した朝日里山ファーム

認証費用の補助までをトータル的に行っており、両施設からはこれまでに30組を超える新規就農者を輩出しました。こういった取組みからJAやさと有機栽培部会は、令和5年度農林水産祭「内閣総理大臣賞」を受賞しています。また、2012年には、やさと農協の子会社として「やさと菜苑株式会社」を設立。こちらはビニールハウスでの施設園芸や、慣行農法での大規模栽培を主軸に、農協自らが直接農業経営に参画し、計画的な生産を勉強できる仕組みとなっています。地域農業を支えるための要となる人材を育てているのです。

また「朝日里山ファーム」では、消費者や子供たちに農業の現場を広く知ってもらうために体験農場を持ち、田植えやジャガイモ堀りなどを経験してもらっています。参加者からは「普段、土に触る機会がないので感動し

た。やさとの野菜に愛着が湧いた」などの声が寄せられ、この経験を通して、やさとの農産物の販売促進にもつなげていきたいと思っています。

販売先の確保や販売方法の工夫が担い手を育てる

やさと農協では、加工品の製造にも力を入れており「やさと納豆」については、美味しさを追求するため「納豆小粒」という大豆を使用しますが、収量が少ない品種なので、作ってくれる農家には種・肥料・農薬の補助などを行っています。2016年に稼働した野菜カットセンターからはJRの駅そば用のネギや、キャベツ、玉ねぎ、春菊、人参などを出荷しています。例えばネギなら白髪ねぎにという具合にカットしてから販売するので、多くの時間を必要とする調整作業(大きさを合わ

せて箱詰めするなどの作業)が省けます。「野菜は人の足音で育つ」という言葉があるくらい、よく見て手入れをすることで、良い野菜が作れるようになります。新規就農者に規格を気にせず出荷してもらうことによって、空いた時間で少しでも多くの時間を畑での作業にあててもらおうという意味でも有意義な方法だと思っています。販売先や方法を確保するのは、担い手を育成するのと同じくらい大事なことです。

これまで世の中のニーズに合わせて柔軟に進化してきたやさと農協。12月には朝日里山ファームで「有機フェス」を予定しています。若いちからが集まった有機栽培部会を中心に、交流を通して関係人口を増やし、作る側と消費者側とのバランスがとれる農協でありたいと願っています。

Profile



かのう
神生 賢一

やさと農業協同組合
代表理事組合長



廣澤 和善

やさと農業協同組合
専務理事



高橋 大

やさと農業協同組合
営農流通部 営農指導課 課長

やさと農業協同組合

〒315-0116 茨城県石岡市柿岡3236-6

TEL:0299-43-1101(代)

FAX:0299-43-1106

<https://www.ja-yasato.com>

茨城県生協連からのお知らせ INFORMATION

主な活動 (3月～6月)



3.8 (土)

フレイルの基礎学習会
いばらきばるごと健康づくり2024促進チャレンジ
実行委員会企画



3.17 (月)

生協組合員活動交流会
会員生協の組合員理事・役職員とJA女性協の役職員、組合員あわせて80人が参加



4.12 (土)

2025 ピースアクションin いばらき春
(筑波海軍航空隊記念館)



4.15 (火)-7.22 (火)

茨城大学「協同組合論」講座 (全14回)



4.23 (水)

茨城県消費者団体連絡会2025年度総会
略称:県消連、加盟団体は、茨城県生協連他13団体



4.29 (火)

協同組合ネットいばらきとブース出展
いばらきコープサックスマッチ「水戸ホーリーホック対FC今治戦」



5.23 (金)

協同組合ネットいばらき通常総会
事業計画では国際協同組合年の取り組みについて報告された



6.8 (土)

涸沼周辺の清掃活動に協同組合ネット
いばらきと参加
クリーンアップひめまネットワーク主催



6.19 (木)

茨城県生協連第53回通常総会

機関会議報告

■2024年度第6回理事会

開催日時: 2025年3月19日(水) 14時00分～15時30分

開催場所: 茨城県JA本館 4階 第一会議室

出席: 理事11名、監事2名、オブザーバー1名、事務局1名

議事の結果:

【議決事項】

- (1) 2024年度活動のまとめ及び2025年度活動方針(案)の件について提案し承認。
- (2) 2025年度県生協連会費(2次)の件について提案し承認。
- (3) 2025年度事業経費(案)の件について提案し承認。
- (4) 2025年度全体区分理事推薦の件について提案し承認。
- (5) 2025年度第53回通常総会代議員定数及び第53回通常総会公告・代議員選出依頼の件について提案し承認。
- (6) 日本生協連中央地連運営員の選出の件について提案し承認。
- (7) 旅費支給の取扱い内規(案)の件について提案し承認。
- (8) 茨城県労働者共済生活協同組合の理事選出の件について提案し承認。

■2024年度第7回理事会

開催日時: 2025年5月21日(水) 14時00分～15時30分

開催場所: 茨城県JA本館 1階 第四会議室

出席: 理事11名、監事3名、事務局1名

議事の結果:

【議決事項】

- (1) 2024年度決算報告 および 剰余金処分案の件について提案し承認。
- (2) 2025年度役員選任の件について提案し承認。
- (3) 2025年度事業経費予算修正の件について提案し承認。
- (4) 第53回通常総会特別決議「平和宣言」の件について提案し承認。
- (5) 第53回通常総会議案書(案)の件について提案し承認。
- (6) 日本生協連第75回通常総会代議員選出の件について提案し承認。
- (7) 2025国際協同組合年(IYC2025)助成事業の件について提案し承認。
- (8) いばらきフードロス削減取り組み宣言の件について提案し承認。

お知らせ・ご案内

01 2025ピースアクション in 夏

(主催 ピースアクション実行委員会)

平和のバトン、受け取った私たちから
～ 戦後80年 平和への新たな一歩 ～



ヒロシマ報告、平和の朗読、被団協メッセージ、
高校生平和の取り組み

- 日 程 2025年8月24日(日) 10:00～12:30
- 会 場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
(水戸市千波町東久保687)
- 対 象 どなたでも参加できます
- 募集人数 200名
- 参加費 無料
- 申込み 8月20日(水)までに右の二次元コードから
お申込みください。



お申込みは
こちらから▶



02 福島第一原発廃炉作業および東日本大震災・ 原子力災害伝承館 見学会

- 日 程 2025年9月29日(月)
- 対 象 どなたでも参加できます
- 募集人数 30名
- 参加費 一人3,000円(バス・昼食代・保険料込)
- 申込み 9月5日(金)まで
茨城県生活協同組合連合会に電話(029-226-8487)で
お申込みいただくか、右の二次元コードからお申込みください。



お申込みは
こちらから▶



行 程 8:00水戸出発 ～ 10:40双葉町東日本大震災・原子力災害伝承館到着 ～
12:00東京電力廃炉資料館到着 ～ 12:50福島第一原子力発電所入構 ～
16:10 福島第一原子力発電所退構 ～ 18:55 水戸到着

03 いばらきまるごと健康づくり 2025健康チャレンジ

2025年10月1日～12月31日の期間

5つのコースから自分に合ったコースを選んで、30日間健康づくりに
チャレンジしてみませんか。健康習慣づくりは生活習慣病のリスクを
下げます。参加は個人や家族、団体(職場)の参加もOKです。

◎先着5000名に記念品の歯ブラシを贈呈。

詳しくは、茨城県生活協同組合連合会に電話(029-226-8487)で
お問合せください。



SCHEDULE

茨城県生協連
主な行事予定

2025.07-09

7

月

jul

- 2日(水) 茨城県災害ボランティアネットワーク
- 4日(金) おたがいさま水戸総会
- 7日(月) 組合同活動責任者会議 / ピースアクション実行委員会
- 11日(金) 日本生協連 大災害対策協議会
- 16日(水) 第2回理事会
- 22日(火) 日本生協連中央地連運営委員会 / 県連活動推進会議
- 23日(水) 第48回消費者大会

8

月

aug

- 4日(月)～6日(水) ヒロシマ平和スタディーツアー
- 20日(水) 第1回3役会
- 24日(日) ピースアクションinいばらき夏
- 25日(月) 県社協はんどちゃん運動推進委員会

9

月

sep

- 1日(月) 組合同活動責任者会議 / ピースアクション実行委員会
- 17日(水) 第3回理事会
- 19日(金)～20日(土) 全国県連活動交流会
- 24日(水) 日本生協連中央地連運営委員会
- 26日(金) 職域委員会
- 29日(月) 福島第一原発廃炉作業見学会



9月は「高齢者悪質商法被害防止月間」です！

高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っているといわれています。

悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、大切な財産を狙っています。

高齢者の消費者トラブルを防ぐためには、不審な人間が入り出していないか、困った様子がないか等、日頃から高齢者の身近にいる周りの方が変化にいち早く気づくことがとても重要です。消費生活センター等への相談は、家族やホームヘルパー、地域包括支援センター職員など、本人以外からでも可能です。身近な高齢者がトラブルにあっているのではないかと気づいた場合は、できるだけ早く相談してください。また、県消費生活センターホームページやSNSで、県民のみなさまにご注意いただきたい情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



高齢者からこんな相談が寄せられています

「給湯器を無料で点検します」と言って突然業者が訪問し、ガス会社の委託業者だと思い込み、点検を依頼した。点検後、業者から「交換が必要」と言われたため、新しい給湯器の契約をした。その後、ガス会社に確認すると「突然、点検に訪れて給湯器を販売するようなことはしていない」とのことだったので、解約したい。



アドバイス

- 突然訪問してきた業者には安易に点検させないようにしましょう。
- すぐに契約せず、契約先のガス会社やメーカー等に確認するなど、十分に検討したうえで契約しましょう。
- 契約する場合は、複数社から見積もりを取ることが大切です。
- 契約後も、クーリング・オフができる場合があります。少しでも不安を感じたら、すぐに消費生活センター等に相談しましょう。

一人で悩まず
ご相談を

消費者ホットライン

☎188

(いやや!)へ!

お近くの消費生活相談窓口、又は国民生活センターをご案内します。

茨城県消費生活センター
ホームページは ⇒

いばらき消費生活ナビ

検索



発行

茨城県生活協同組合連合会

〒310-0022 茨城県水戸市梅香1-5-5 茨城県JA会館分館5階 TEL 029-226-8487 FAX 029-224-1842

URL <http://www.ibaraki-kenren.coop/index.html> E-mail ibkenren@ibaraki-kenren.coop